

## 体操競技の採点方法の概要（国際競技等）

採点方法がある程度理解しているとオリンピックなどをテレビでより楽しく体操競技を見ることができます。

（2009年度版ルール）一部改定（2010年）

### ●何を基準に採点するのか？

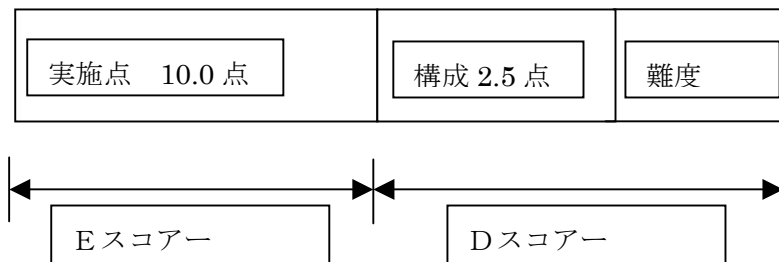
国際体操連盟（FIG）が制定する採点規則に基づいて、技の難易度・美しさ・雄大さ・安定性などの

観点で複数の審判員が採点し、そこから得点を算出して順位を競う競技です。

### ●難度の高い演技を実施すれば高い得点がでるのか？

得点は、演技の難しさなど構成内容を評価するDスコア（演技価値点、Difficulty score）と演技のできばえを評価するEスコア（実施点、Execution Score）の両者を加算して算出されます（下図）。したがって、むやみに高難度の技を実施しても、体操競技の本質である美しさや雄大さが伴わない

演技に対しては、実施減点が課せられることになり、結果的により高い得点を得られなくなります。ですから、選手は、自身の能力に合わせたより難度が高い技を、より美しく、より雄大に実施することを追求します。



### ●審判員の採点はどんなふうに選手の得点になるのか？

D審判員2名（うち1名が調整役）、E審判員5名、R審判員2名の合計9名が採点に携わります。D審判員2名は演技の難しさ（難度、組合せなどの演技価値）をチェックし、1つのDスコアを出します。そして、5名のE審判員それぞれが演技の実施減点を10点満点から引いたスコアを出し、5つのスコアの中でもっとも高いものと低いものを除き、中間の3つの平均によって1つのEスコアを出します。なお、R審判員（参考審判員）2名も実施点をそれぞれ出します。2名のR審判員の算出したスコアは平均され、E審判員5名により導き出したEスコアと比較し、その差がある基準内であればそのまま

のEスコアが、基準外であればR審判員のスコアを加味して最終的なEスコアが算出されます。そして前述のように導き出されたDスコアとEスコアを加算し、ペナルティーがある場合はそれを差し引いた得点が選手の最終得点となります。なお、最終得点の算出の総括は、D審判の調整役が行います。

※国内では採用していない内容もあります。また、ペナルティーは審判長などが課す場合もあります。

#### 【Dスコアの算出】

Dスコアは、「難度点」、男子「技グループ点」、女子「構成要求」、そして種目によっては技と技の組合せに対して与えられる「組合せ点」を加算して算出します。

難度点は、次のように定められています。

難度	A	B	C	D	E	F	G
点数	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7

ただし、演じられたすべての技が難度点として加算されていくわけではなく、ルールに決められた手順によって、終末技を含み男子は最大10個、女子は最大8個の難度点が選ばれ、Dスコアに加算されます。

また、その種目特性を考慮し、特定の技を入れたり、特定の演技構成をすることによって男子は「技グループ点」、女子は「構成要求」としてDスコアに加えられます。

さらに、種目によって、難しい技と技の連続に対して組合せ点がDスコアに加算されます。男子はゆか、鉄棒、女子は段違い平行棒、平均台、ゆかにのみ、組合せ点を得るための条件が設定されています。それ以外の種目には、組合せ点は存在しません。

※跳馬は、それぞれの技のDスコアがすでに決められています。

#### 【Eスコアの算出】

Eスコアは、10点を満点として、例えば着地で動いたり、落下したり、振動で行うべきところを力で行うなど、演技のできばえを主に減点し、算出します（ゆかの演技面における4つのコーナーを使わないなどの構成面の減点や女子における芸術性の減点などEスコアの評価対象となります）。

なお、実施減点の基準は大きく次の4つに分かれています。

こうして5名各々が評価したEスコアは、もっとも高いものと低いものが除かれて、中間の3つの平均がEスコアとなります。

女子は-0.8の実施減点区分もある。

### ●ペナルティーにはどのようなものがあるのか？

もっともよく知られているのが、ライン減点とタイム減点です。そして、ライン減点のあるのは男女の

ゆかと跳馬、タイム減点のあるのは男女のゆか、女子の平均台です。

【ライン減点：ゆか】12m四方にラインが引かれる（ラインの内側が演技エリア）。踏み越すことでペナルティー（-0.1、-0.3、-0.5）。

【ライン減点：跳馬（右図）】着地における左右のずれを判定するため、助走から演技する方向に沿ってラインが2本引かれる（2本のラインの内側が着地エリア）

男子（着地面に接触し、最終的に動きが止まるまでの踏み越しを判定）

女子（着地面に接触した時点の着地位置を判定。中央のラインを基準に減点の度合いが決められ

ている。）

難 度 A B C D E F G

個々の価値 0.1 0.2 0.3 0.4 0.5 0.6 0.7

基 準 小欠点 中欠点 大欠点 落下、転倒

実施減点 -0.1 -0.3 -0.5 -1.0

E1 E2 E3 E4 E5

$9.5 \ 9.4 \ 9.5 \ 9.3 \ 9.6 = (9.5+9.4+9.5)/3 = 9.466$

【タイム減点：男子ゆか（演技は70秒以内）】60秒と70秒の2度にわたり音による合図あり。

70秒を越えて72秒以内（-0.1）

72秒を越えて75秒以内（-0.3）

75秒を越える（-0.5）

【タイム減点：女子平均台（演技は90秒以内）】80秒と90秒の2度にわたり音による合図あり。

90秒を越える（-0.1）

【タイム減点：女子ゆか（演技は90秒以内）】

90秒を越える（-0.1）

### ●自由演技だから簡単な技だけで構成してもいいのか？

構成しても構いません。選手は選手のレベルに合わせて演技をし、それに合った得点を得ることに

なります。技の完成度と難易度を考えながら、場合によっては予定していた演技構成を簡単に変更し

て勝利に結びつけることも1つの戦略となります。